

XXX BLESSING

依神紫苑♀ × 比那名居天子♂



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

依
神
紫
苑
性
対
象
は
男
児
*大人に極端に嫌われた結果





天子のおかげで住食
が満たされたらさー
もうずーっとHな事
してないなーって
思い出しちゃって！
そしたらもう精液が
欲しくて欲しくて！





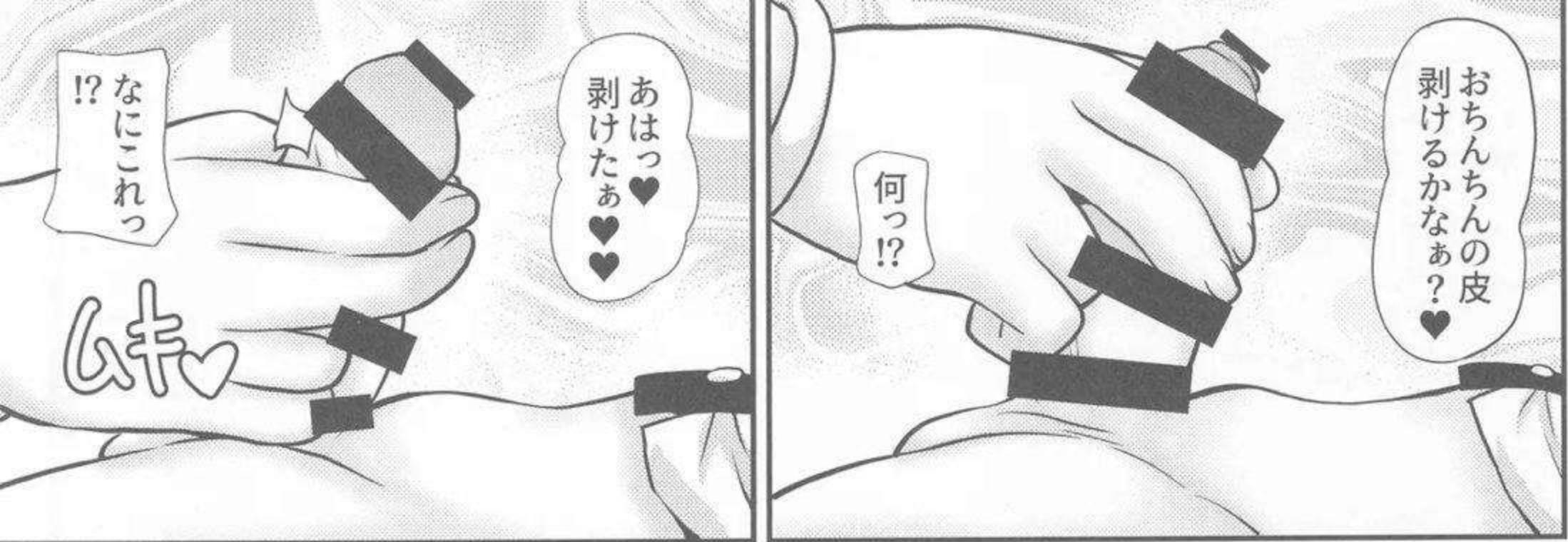














勝手に精子
でるつ!!

にゅるにゅるつ





あはつ
出たつ
♥♥

天子の人生
三回目の精子
いただきまーす
♥
♥
♥

ほらー ビュービュー
びゅーびゅー
いいよー?
全部飲んであげる
からー
♥
♥
♥

!?吸われてるつ
ちんちんつ
精子吸われてるつ
♥
♥

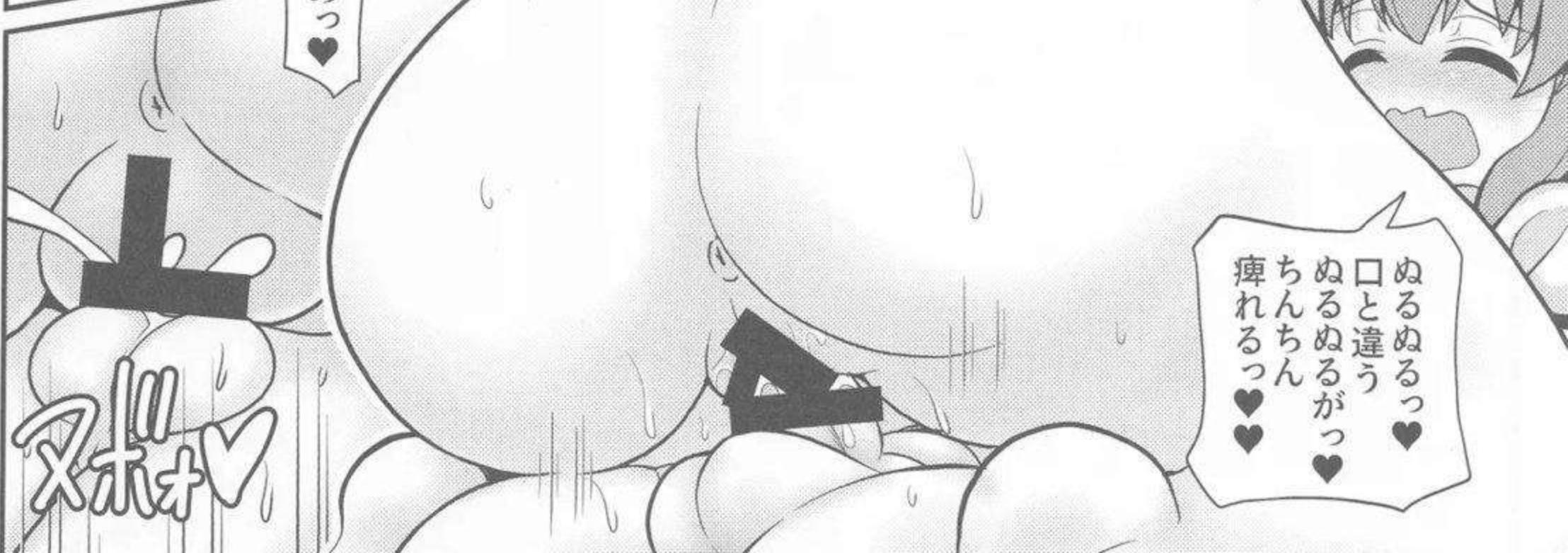
いっぱい
出るね

ちんちん
びゅくびゅく
気持ちいいつ
♥
♥
♥

あっ♥
あっ♥
あっ♥















Point de vue personnel

—東方キャラクターに対する私的見解を含む駄文—

Frase 嵐一口-悪鬼羅
Ritratto 佐々木てろん

依神 紫苑 -Yorigami Shion-

種族:神(貧乏神)

能力:超能力を操る程度の能力

二つ名:自分も含め不運にする程度の能力

第15.5弾・弾幕アクション第6弾(通巻第25弾):東方憑依華 ~ Antinomy of Common Flowers.
「とうほうひょういばな ~ アンティノミー・オブ・コモン・フラワーズ」のラストボス。

取り憑かれると運気が落ちて貧乏になるので誰からも嫌われる貧乏神。
卑屈で暗く、他力本願。

何処に行っても結局自分は貧乏のままなので本人は努力しようとしているが、無気力。
「依神女苑」とは双子の姉妹の関係にあり、姉。

名前の由来は「姫女苑」とそっくりな雑草で貧乏草の別名をもつ「春紫苑」から。
花言葉は「追想の愛」。

姫女苑よりも早く咲き、花が一回り大きい。

双子の姉妹だの妹だの、今作中でも「妹の方じゃ!?'と言っているが、
「魔導資料室」の本では「妹♂」の可能性が高いのは言わずもがな。

・能力

具体的には、対象があらゆる勝負事に勝てなくなる、収入がゼロになるといった形で
有形無形問わず「財産」と形容できるものがどんどん失われる
又は機能不全に陥る、といった形。

失われた財産は借金に、運気は全て不運に変換され、彼女の体の中に溜め込み続けてしまう。
溜め込み続け定期的に爆発して、スーパー貧乏神と変化し不運をまき散らしす。
自分を含めて全ての者が不幸になってしまふ為、普段は本気を出さない。

しかし、実は相手を貧乏にする事で財禍から守ってくれる守り神。

・容姿

青のロングヘアに、薄汚れたパーカー、若干すけてる青のミニスカートを着用している。
ゴージャスな妹に対して「貧相」と言ってよい出で立ちで、パーカーの下に下着も着ておらず、
足元は靴はおろか靴下すら履いていない。

妹とお揃いのリングを腕に付けている。

ウサの作品では更に自身で服を破り、乳首をアップールしている。

服やリボンには「請求書」、「差し押さえ」、「督促状」といった札が大量に貼られている。

上級者ファッションなのか、ちゃんと靈的な意味・効果のあるものなのかは不明。

手には物乞い用のお椀を所持し、黒猫と思しきぬいぐるみを抱えている。

基本的にジト目であり、やる気の無さそうにしている。

スーパー貧乏神と変化した際は青く立ち上る圧倒的な負のオーラを纏い、眼も開いた状態となる。
この負のオーラには靈夢も危うく飲み込まれてしまいそうになり、珍しく「気をしっかり持て!
私は異変解決の巫女よ!」と自身に喝を入れさせる程に強いものであった。



・飢え

貧乏神らしくいつもひもじい思いをしているという性質から、「ひもじいよー 恵んでよー」と食べ物を乞う様子が見られるほか、どぶろくと雑草を「豪華な食材」として見ているくらいには普段の食生活はお察しいべるとなっている。

スレンダーを超えて肋骨が浮き出る程に痩せたガリガリの姿で描かれるが、今作中では天子の支援もあって食生活が向上し、肉付きの良い体型になっている。

「パチュリー」といい、貴重なガリガリキャラをむちむちに描くeminaに呪いと災いを！(私怨食材に対する執念は高く、食べ物を粗末にされると怒り出す。

・比那名居天子

異変後は妹と違って能力を制御できず、どこにも引き取り手が現れない為、仕方無く元々貧乏な博麗神社で過ごすことになる。

その後は紫苑の能力すら跳ね除ける「比那名居天子」に出会い行動を共にする。

二人は調子に乗って暴れまくり、しばらく幻想郷を二人の脅威が襲った結果、二人仲良く幻想郷中から嫌われてしまう。

その後、姿をくらますが、一年後の花見にて二人揃って登場。

普段からどんな食生活をしているのか雑草と質の悪いどぶろくをご馳走と感涙して食材に感謝しながら食べており、また花見に参加した多くの者(天子も含む)が体調を崩し二日酔いで苦しんでいたが本人はピソンしていった。

・性格

言動は大人しく自信のなさそうなポーズをよくとっている。

自身の能力のせいで頑張っても不幸なため無気力。

だが一度されると相手が誰であろうと歯に衣着せぬ言いようで啖呵を切り始める。

「私だって好きで貧乏している訳じゃないの

・東方剛欲異聞

再び女苑とコンビを組んで登場。

石油の噴出騒ぎで石油を担保にお金を借りまくって旧地獄の温泉街で豪遊しており、富豪の如く楽しんでいる。

極め付きは自身の事を「貧乏神改め富豪神」と名乗ったり、「これからは富豪神と呼んで」と完全に調子に乗っている。

衣装もアラビアン風な白いワンピース(カンドゥーラ・トープの類)になっているが、「請求書」、「差し押さえ」、「督促状」といった札は相変わらず付いている。



比那名居 天子 -Hinanai Tenshi-

種族:天人くずれ

能力:大地を操る程度の能力

二つ名:非想非非想天の娘

第10.5弾・弾幕アクション第2弾(通巻第13弾):東方緋想天 ~ Scarlet Weather Rhapsody.
「とうほうひそうてん ~ スカーレット・ウェザー・ラブ・ソディ」のラスボス。

天界という雲の上に住む天人で、比那名居一族の娘。

一族の娘とはいえ、天子自身が生まれついての天人というわけではなく、修行を積んで天人になった訳でもない。

人間であった時は「地子(ちこ)」と言う名前であり、天人になる際に「天子」と改名した。

「永江衣玖」からは比那名居一族のお嬢様ということで「総領娘様」と呼ばれている。

「非想非非想天」とは、仏教で28天ある天界の一番上にある無色界の頂上の事のこと。

別名、有頂天。

非想非非想とは、麤想はない状態(非想)ではあるが無想の境地には至っていない(非非想)という意味。

・能力

地震、地盤沈下、土砂崩れなど、

有効範囲は狭いが幻想郷内なら遠隔地でも自在に操ることができる。

洩矢諭訪子の「坤(大地)を創造する程度の能力」と似ているようだが、諭訪子の能力は主に様々な地形を創造し国を造るための力(創造)であり、天子の能力は主に(大地に関する)自然災害を鎮めたり起こしたりする力(制御)のようである。

構築後の管理と言ったところか?また、要石を扱うことができ、これにより強力な地震を鎮めたり起こしたりすることができる。大地、地盤の古語に"なゐ"('な'は地、「ゐ」は居)という単語があり、地震が起こることを"なゐふり"、"なゐよる"と言った。

・容姿

腰まで届く青髪のロングヘアに真紅の瞳。頭には桃の実と葉が付いた丸い帽子を被り、半袖、ロングスカート、ブーツ。服の一部がエプロンのようになっており、胸には赤、腰には青の大きなリボンがある。

服の袖に描かれている模様は、「西遊記」の孫悟空の頭に嵌められている輪っか「緊箍咒」と同様のもの。

作中の八雲紫の勝ち台詞で、「天界に昇った猿は、与えられた役職に怒って反逆し、結果、

山に閉じ込められるのです」という孫悟空がモチーフの一つであることを思わせるものがある。

装備品として、注連縄つきの「要石」や「緋想の剣」を持つ。

・孫悟空

服装の意匠や台詞から西遊記の孫悟空のモチーフが取り入れられている。

憑依華にて天界を追い出された経緯についても、悟空が宴会の食い物と太上老君の仙丹を喰い尽して逃げたというエピソードと合致している。悟空はアドバイスが高い以外は面倒見のいい兄貴キャラだが、天子は素行も悪く常に他人を見下していて、なおかつ見栄張り。しかし邪険に扱わず持ち上げてやったり頼りにしようとすれば面倒見と物分かりの良さを発揮し、いざという時は頼れる存在ってくれる。

(脳内イメージ、堺正章による天子)

・緋想の剣

天人にしか扱えない道具である。

「要石」と「緋想の剣」さえあれば「天・地・人」全てを操る事が出来ると思っている。

『緋想の剣:エレキーノード・ディストーション・ブレード・ブロウ(D·B·B)』、あり余るエレキューを刀身に乗せ、発生するアラズマで装甲を電磁崩壊させる最高機密武器。実戦での使用は2例しかない。

放電のチャージに0.3秒、そのエレキューを刀身に乗せられる時間は1秒。

1秒を超えるとそのエレキューで刀身が溶け、天子自身もオーバーフローで止まる諸刃の剣。剣の握把からエプロンのようになった服の一部の極光(オーロラ)を表す虹色の飾りにアラズマのラインが走り、それがチャージ状態。

相手がアラズマ剣を受け流しても、その放電で一瞬止まった隙に追撃を喰らえば終わり。(妄想過多
それ以外は周囲の気質を集めて吸収し力に変換する事が出来る剣。

気質そのものを切り裂く事も出来き、相手の気質を放出させ相手の気質の種類を見極めると共に、
吸収した気質をコントロールして相手の弱点の気質に変化させ弱点を突く事が可能。

気質とは生物・無生物あらゆるものに宿る「気」であり、天候と同じように気質にも種類が存在する。

生物に宿る気質はその種類によって生物の性格に影響を及ぼし、空に溜まった気質はその種類の天候に変わる。
作中ではこの剣の力で気質がだだ漏れ状態になっていたので、その人物の周りのみ気質の種類に応じた
天候になっていた。なお「気」そのものであるため、気の塊である幽霊は、気質を全て吸い取られたり
切り裂かれたりすると存在として消滅してしまう。

「友人からの大切な預かり物」と称して勝手に持ち出し、私物化している。(妄想過多



・要石

天子が扱う注連縄つきの岩。天子の脳波によってコントロール可能な、専用のサブフライトシステム。

単独での大気圏突入だけでなく、大気圏離脱さえ可能とする超高性能を誇る。

更に超高空からの弾幕を前提として、下面に高出力のビームシールドを装備しており、地上からの弾幕を完全に防ぐ。天地の概念の無い空間戦闘では、要石底面を敵部隊側に向けておき、スペルカートのチャージ・タイムを稼ぐ使用法も見せた。(妄想過多)

また、一度に大量発生させることも可能としており、その大きさ、形状、用途は多岐にわたる。

この岩を地面に挿し込むとその周辺での地震を鎮めることができる。

ただしこれはあくまで「抑えつける」だけであり、地震の原因となるエネルギー自体を解消するようなものではない。なので、挿している間は地震は起こらないものの、エネルギー(大地の歪み)はどんどん蓄積されていく。

その状態で要石を抜くと、一気にエネルギーがあふれ出して大地震が起こる。

現在の「天界」とは、太古の昔、地上に挿させていた巨大な要石であったらしく、抜いた際には地上の生き物が一掃される程の超大地震が起きたという。

なお要石を挿したり抜いたりできるのは比那名居一族だけであり、他の天人に扱うことはできない。

何故なら、比那名居一族は天人となる前から要石を扱っているため、元々天人が扱えるものではない。

比那名居一族以外が要石を使おうとしても触れられず、すり抜けてしまう。

八意永琳は、この要石を扱える天子を「ただものではない」と言った。

この判り方が無意識のうちに反感になる。

これがオールドタイプということなのか。(妄想過多)

・棚ぼた

比那名居一族は幻想郷の地震を担っていた神官である「名居」の一族に仕える一族。

「名居」の一族がそれまでの功績を認められて名居守(なゐのかみ)という神靈に祀られた際、部下であった

比那名居一族も功績を認められて天界に住む事を許され、天人となった。

天人になったといってもあくまで名居一族に仕えた功績によってであり、天人としての格を備えるための修行を積んだわけではない。

その時に天子も親が名居一族に仕えていたという理由だけで人間から天人になり、更に幼い頃から裕福な家庭で育ったため自己中心的な性格で、不良天人の名に磨きを掛けている。

・シャレになんない(歌:鈴木紗理奈)

天界での退屈な生活に不満を感じていた天子は天界の宝具「緋想の剣」を使って幻想郷に異常気象による異変を発生させ、犯人を突き止めて自分の元を訪れた者たちと戦うことで、退屈しのぎをしようと試みたのが異変の発端。退屈しのぎに拍車の掛かった天子は最強と噂の「博麗靈夢」を異変解決に駆り出すためだけに「博麗神社」に局所的な地震を発生させ、神社を倒壊させた。

この局所的な地震で「博麗大結界」の基点となっている神社を倒壊させたことは割りと洒落にならない暴挙で、下らない理由で幻想郷を危機に陥れたことから、「幻想郷」の創造者「八雲紫」本人が直々に異変解決のために出張って戦うという異例の事態を招き、更に本気で怒らせ、「美しく残酷にこの大地から往ね!(要訳:我慢のレベルはRed Zone アタシが怖けりゃ懺悔しなさい)」とまで言わずに至っている。

今回の件で地震を起こしたせいで「地霊殿」の異変を誘発したのではと少し心配しているようだが、「靈鳥路空」によれば、地底には特に被害は出ていない模様。

・桃娘(タニヤンと読める人は高確率で歪んでいる(偏見))

天子の帽子に付いている桃の実は仙果と呼ばれ、神仙に靈力や不老長寿を与える実とされており、天人の主食でもある。この仙果には体を鍛える効果があり、食べるだけで身体能力が上がる。

天子の身体は「十六夜咲夜」の銀のナイフも刺さらないとの事。

味のほうはそれほど期待できるものではないと言うことだが、天界の桃は伝説に残るほどの代物なので、単に不味いと言うよりはこれくらいしか食べ物がない天界の食事に飽きていると言う意味合いが強い。

異変後の幻想郷と交流時には桃の差し入れなども行っている。

幼少期より桃のみで育てられた子供は身体どころか排泄物まで桃の香りがするといわれており、主に権力者の男性に好まれることから売買目的で育てられていたという都市伝説がまことしやかに伝えられている。

桃だけ食べる生活を送っているために、栄養失調や糖尿病などに陥りやすく短命で、桃娘と呼ばれる人物が全員子供であることを表している。

桃娘の身体や体液は不老長寿の妙薬とされており、当時の貴族は性交渉などを通じてこれを摂取していたという。最後には身体そのものにも効能があるとの考え方から、肉体そのものを摂取する人物もいたという点も実際に幻想郷的。

・東方憑依華

天界で行われる催事に用いられる丹をつまみ食いしたために追放されたという非常にしょうもない理由で再び地上に現れた。

その際に「針妙丸」と出会い、小人が高貴で知力に長けた種族であることから自身のパートナーに相応しいとしてタッグを組み、「完全憑依異変」に参加した。

とはいっても、異変そのものについては特に興味は無く、地上にいる間の暇潰しとして楽しんでいただけである。地上にいる間は輝針城に宿泊しているらしい。



コメント

▼嵐-D-悪鬼羅 Twitter: Arashi_D_Akira Pixiv: 25863

もう、あの職場に通勤したくない

▼佐々木てろん様 Twitter: teron_sasaki Pixiv: 26699

今回は紫苑さんと天子さんを描かせていただきました！

紫苑さんはガリガリ感を意識してみましたがちゃんと描けているでしょうか…

ショタバージョンはただただ好きに描きました！^^

▼emina Twitter: emina_jpu8 Pixiv: 340791

みなさんこんにちは、eminaです。2022年はコロナが相変わらずですが魔導資料室の同人活動はコロナ以前に戻ったという感じでしょうか？

本4冊も出してるしね…というかよく出したもんだ。

今回の本は紫苑×天子だったわけですが紫苑はもともとリアルでお姉ちゃんなので「リアルでお姉ちゃんならおねショタできるじゃん！」と思って天子のショタ化で考えたのですがいざ描いてみるとなかなか書きにくいとかなんというか…

天子が元気っ子なので「あれ？微妙におねショタにしにくいぞ？」と頭をひねりながらも今回の漫画となりました。描いている途中で紫苑がショタで天子がお姉ちゃんのほうが紫苑をひっぱるお姉ちゃんになるからこっちの方が書きやすいのでは！？

と思ったのですがコミケ101のカタログに紫苑♀天子♂のおねショタと書いてしまったのでそのまま突き進めました。まあ内容のHに突入するきっかけは悪くはないんじゃないかなとは思っています。

サークルカットといえば紫苑はかなり巨乳で描いていたのですが嵐さんが「ふざけんな、貧乳にしろ」というので当サークル比かなり貧乳にしたつもりなのですがどうやらフジツボ並みのおっぱいがご希望だった模様。

まあそのおっぱいをつけるには体型が僕には描けないんだよ…どうしてもちょと良い感じのボディーラインにね、なっちゃうんだよね。

この漫画の紫苑、服のすそが短いですが天子の気を引くために自分で切ってます。

H終わったら着る服無いよね、きっと…w

お風呂入ってないから臭いネタも入れようかとおもったけど結局入れなかったよ。

そんな漫画だけど楽しんでくれたらうれしいです。

さて、次の予定ですが通常ならば例大祭でしょうか？

そして来年2023年は魔導資料室活動10周年です！凄いよね、10年もやっちゃったよ。

この本で出した本も40冊。20年で100冊も夢じゃない！

そんな先どうなっているかわからんけど。

とにもかくにもまずは2023年がいい年になるように。

eminaさんは今年ひっそりとコロナにも感染していたんだよね…

じゃ、みんなまた次の本で！

おくつけ

誌名 : XXX BLESSING (MRG-40)

発行日 : 2022年12月31日

発行 : 魔導資料室

*「モルグリモワール」と読みます。

印刷 : 金沢印刷様

代表 : 嵐-D-悪鬼羅 & emina (えみ~な)

WEB : <https://c10228851.circle.ms/oc/CircleProfile.aspx>

連絡先

●嵐-D-悪鬼羅

twitter:@Arashi_D_Akira

Pixiv:id=25863

●emina

mail:emina_jpu-chibiusa7miria8viola9@

emina.sakura.ne.jp

twitter:@emina_jpu8 ←凍結したら数字を増やして

Pixiv:id=340791